

ここあプロジェクト『子どもの心理療法 基礎研修 2026 年度』

機械のように、ただ闇雲に進まず、あなたの頭で考え方で感じてみよう（序章より）

2026 年度は、心理療法をおこなう上で、最も重要だともいえる「アセスメント」を学びます。

ここで学ぶのは、単なる「アセスメント」ではなく、ふたりの人間同士の話し合い、つまり双方向のコミュニケーションを基盤とした「アセスメント・コンサルテーション」です。はじめに、成人の事例から学んでいきますが、『クライエントを目の前にして、セラピストは、何を見て、感じ、考えているのか。そして、セラピストが理解したことを、どんな言葉で語りかけ、話し合い、やりとりをし、互いに理解を共有していくか』ということは、すべての心理療法の基礎になるのではないかと思います。後半は、思春期・青年期のアセスメントについても、取り上げていきます。

講師は、街のこころの相談室として、地域の人々に心理療法を提供してきた「ながら心理相談室」のスタッフです。本研修では、30 年近い歴史のなかで、「ながら心理相談室」が蓄積してきた経験やノウハウもお伝えさせていただきます。「アセスメント・コンサルテーション」を学ぶことは、個人の心理療法にとどまらず、“人と人が真に話し合う”ということについて、深い理解をもたらすはずです。

これから心理療法を学びたい方、もう一度原点に戻って学び直したいベテランの方まで、大歓迎です。皆さんのご参加をお待ちしています。

日 時 : 2026 年 5 月 ~ 2027 年 3 月 第 3 日曜日 10:00~12:00

場 所 : ながら心理相談室 離れ（岐阜市福光東 3-3-20 ロイヤル福光 308 号室）
+ 天候等の状態によっては ZOOM

講 師 : 河合衣美香、森陽子、佐藤貴代

対象者 : 臨床心理士、公認心理師、心理系の大学院生

料 金 : 30,000 円（分割払いでも可能です。回数については、相談に応じます）

定 員 : 8 名まで

文 献 : 心理療法に先立つ アセスメント・コンサルテーション入門 仙道由香 誠信書房

申込方法 : お名前、所属、取得資格（臨床心理士・公認心理師・その他）お住まいの都道府県、
生年月日、電話番号（緊急時に使用します）を記載し、メールにてお申込みください。

info@nagarashinri.com

お申し込み後、振込先の口座をお知らせいたします。

※ 事務処理をスムーズにおこなうため、ここあプロジェクト支援者メンバーへのご登録（無料）をお願いしています。メンバーでない方は、お申し込みが確定したら、お知らせいたします。

締め切り : 2026 年 4 月 30 日（定員に達し次第、締め切らせていただきます）

お問合せ : こころのげんき株式会社／ながら心理相談室（〒502-0813 岐阜市福光東 3-3-12）

Mail : info@nagarashinri.com Tel : 058-295-6703

担当者 : 佐藤

年間スケジュール

	日 時	講 師	内 容・文 献
1	5月17日		○オリエンテーション・自己紹介 序章
2	6月21日		第1章 アセスメント・コンサルテーションの基本 第2章 アセスメント・コンサルテーションの全体の流れ
3	7月19日		第3章 アセスメント・コンサルテーションの進め方
	8月 休み		第4章 Step 2 : ご紹介（状）の到着 (各自、読み進めておいてください)
4	9月20日	13?	第5章 アセスメント・コンサルテーションの本体
5	10月18日		第5章 アセスメント・コンサルテーションの本体
6	11月15日		第6章 後処理 第7章 アセスメントの限界について
7	12月20日		第9章 事例
8	1月17日		○子どもと青年の心理療法のアセスメント総論 (文献) 子どもと青年の精神分析的アセスメント 平井・脇谷 編 サポチル 著 誠信書房
9	2月21日		○思春期のためのアセスメント (文献) 子どもと青年の精神分析的アセスメント 平井・脇谷 編 サポチル 著 誠信書房
10	3月21日		○事例報告を予定 全体の振り返り（第8章）

方法 :

参加者から、#2～#9まで、各回の担当者を決めます。その章についてのレジュメ（A4）にまとめ、その回の話題提供を行います。文献を読みながら、参加者の皆さんには、できるだけ、自分が経験してきたケース等についても話していただき、よりビビットな理解につながるように進めていきます。

推奨する文献 :

- 「時間のかかる営みを、時間をかけて学ぶための心理療法入門」創元社
小松貴弘 渡辺亘 中村博文 編著
- 「カウンセリングとは何か 変化するということ」講談社現代新書
東畑開人 著
- 「子どもの心理分析的心理療法 クライン派・対象関係論からのアプローチ」岩崎学術出版
木部則雄 著